

# 腎臓病を専門的に診療する内科です

しづや けん  
内科 副部長 澁谷 研

本邦では生活習慣病の増加に伴い、慢性腎臓病（CKD）患者数は1,330万人に達しています。実に成人の8人に一人は慢性腎臓病（CKD）であり、CKDは国民病と言えます。CKDは28万人を超える透析の予備軍であるばかりではなく、最近の研究によって心・血管疾患のリスクを高めることが分かってきました。このため、大森赤十字病院では、従来さまざまな疾患を対象に診療していた内科を、**全員腎臓病のスタッフに固定することで、腎臓病の診療に専門的に対応できる環境を整えました。スタッフは全員、日本腎臓学会、日本透析医学会、日本高血圧学会に所属**しており、当院は日本腎臓学会研修施設、日本透析医学会教育関連施設、日本高血圧学会認定施設に指定されています。

新病院では透析のベッドも9床から15床に増床して末期腎不全による透析治療への移行もスムーズに対応できるようになりました。また他の選択肢として腹膜透析（CAPD）による治療も行っています。

腎臓病の治療では低蛋白食による食事療法が重要です。さらに、腎臓病に罹患すると高血圧症が増悪し、高血圧症は腎臓病を増悪させるという悪循環がみられるため、当科では血圧管理にも力点を置いています。

高血圧症の患者数も3,000～4,000万人に増加しており、当科では高血圧にて受診される方の初期管理と二次性高血圧症の鑑別を行っています。

なるべく、自分の腎臓がながく働けるよう、また末期腎不全に至ってもスムーズに透析治療に移行できるよう、澁谷医師、垣本医師、内田医師の3名で腎臓病診療に邁進しています。

## 外来日程表

平成22年8月1日現在

	月	火	水	木	金
午前	内田	澁谷	澁谷 内田	垣本	垣本
午後					

※診察日等が変更となる場合がありますので事前にお問い合わせ下さい。



日本赤十字社

## 大森赤十字病院

〒143-8527 東京都大田区中央 4-30-11 TEL 03-3775-3111(代)